

解答

問 1

- (1) 加速度を  $a$  とすると

$$\text{運動方程式 } F - Mg\mu' = (m + M) a$$

$$\text{より } a = (F - Mg\mu') / (m + M)$$

- (2) 運動方程式  $T = ma$  に上記の  $a$  を代入し,  $T = (F - Mg\mu')m / (m + M)$

- (3) 力を加えなくなった瞬間からの時刻  $t$  における物体 B の速度を  $v_B$  とすると

$$v_B = v - g\mu't$$

$$v_B = 0 \text{ となる } t \text{ は } t = v / (g\mu')$$

- (4) 糸の長さを  $l$  とすると  $l = x_A - x_B = vt - (vt - g\mu't^2/2)$

$$(3) \text{ より } l = v^2 / (2g\mu')$$

問 2

- (1) 外力がした仕事はばねに蓄えられた弾性エネルギーに等しいので  $kd^2/2$

- (2) 速さを  $v$  とすると, 力学的エネルギー保存則より

$$kd^2/2 = (m + M)v^2/2$$

$$\text{従って } v = d\sqrt{k/(m + M)}$$

- (3) 伸びの最大値を  $x_{max}$  とすると, 力学的エネルギー保存則より

$$kx_{max}^2/2 = mv^2/2$$

$$(2) \text{ より } x_{max} = d\sqrt{m/(m + M)}$$

問3 解答例

まずはDの温度  $T_D$  について求める。

$$\frac{p_A \times V_A}{T_A} = \frac{p_D \times V_D}{T_D}$$

$$\frac{(2.0 \times 10^5) \times (2.0 \times 10^{-3})}{1.0 \times 10^2} = \frac{(2.0 \times 10^5) \times (3.0 \times 10^{-3})}{T_D}$$

$$T_D = 1.50 \times 10^2$$

次に、CおよびDの圧力と体積から温度  $T_c$  を求める。

$$\frac{p_D \times V_D}{T_D} = \frac{p_c \times V_c}{T_c}$$

$$\frac{(2.0 \times 10^5) \times (3.0 \times 10^{-3})}{1.5 \times 10^2} = \frac{(3.0 \times 10^5) \times (3.0 \times 10^{-3})}{T_c}$$

$$\frac{6.0 \times 10^2}{1.5 \times 10^2} = \frac{9.0 \times 10^2}{T_c}$$

$$T_c = 2.25 \times 10^2$$

従って、B⇒C間は等温変化であり  $T_c = T_B$  のため、Bの温度  $T_B$  は  $2.25 \times 10^2$  K (または 225K) となる。

次に、Bの体積はAと同じであることから圧力  $p_B$  を求める。

$$\frac{p_A \times V_A}{T_A} = \frac{p_B \times V_B}{T_B}$$

$$\frac{(2.0 \times 10^5) \times (2.0 \times 10^{-3})}{1.0 \times 10^2} = \frac{p_B \times (2.0 \times 10^{-3})}{2.25 \times 10^2}$$

$$\frac{4.0 \times 10^2}{1.0 \times 10^2} = \frac{p_B \times (2.0 \times 10^{-3})}{2.25 \times 10^2}$$

$$p_B = 4.50 \times 10^5$$

∴ Bの圧力  $p_B$  は  $p_B = 4.50 \times 10^5$  Pa である。

#### 問4 解答例

まずは R2 と R3 の合成抵抗 R<sub>23</sub> を求める。

$$\begin{aligned}R_{23} &= R_2 + R_3 \\ &= 35 + 15 \\ &= 50 \Omega\end{aligned}$$

次に A・B 間の合成抵抗を R<sub>AB</sub> 求める

$$\frac{1}{R_{AB}} = \frac{1}{R_1} + \frac{1}{R_{23}}$$

$$\frac{1}{R_{AB}} = \frac{1}{20} + \frac{1}{50}$$

$$\frac{1}{R_{AB}} = \frac{5}{100} + \frac{2}{100} = \frac{7}{100}$$

$$R_{AB} = \frac{100}{7} = 14.285 \dots \approx 14.3 \Omega$$

従って A・B 間の合成抵抗は 14.3Ω となる。

次に各抵抗の消費電力を求めるには、まず各抵抗に流れる電流を計算する。

R<sub>1</sub> に流れる電流を I<sub>1</sub>, R<sub>23</sub> に流れる電流を I<sub>23</sub> とする。

$$I = I_1 + I_{23}$$

$$I = V/R_{AB}$$

$$I_1 = V/R_1 = 5/20 = 0.250A$$

$$I_2 = V/R_{23} = 5/50 = 0.100A$$

これにより各抵抗の消費電力を P<sub>1</sub>, P<sub>2</sub>, P<sub>3</sub> として求める。

$$P_1 = V \cdot I_1 = 5 \times 0.25 = 1.25W$$

$$P_2 = R_2 \cdot I_2^2 = 0.350W$$

$$P_3 = R_3 \cdot I_3^2 = 0.150W$$

従って、各抵抗の消費電力は P<sub>1</sub>=1.25W, P<sub>2</sub>=0.350W, P<sub>3</sub>=0.150W である。